

岩手県の人口、世帯数等の将来推計

(単位:人、%)

	平成22年 2010	平成27年 2015	令和2年 2020	令和7年 2025	令和12年 2030	令和17年 2035	令和22年 2040
人口	1,330,147	1,279,594	1,224,194	1,161,638	1,096,141	1,028,673	957,788
うち高齢者(うち65歳以上) (高齢化率)	361,969 27.2	388,431 30.4	409,960 33.5	413,247 35.6	408,444 37.3	399,479 38.8	394,605 41.2
うち後期高齢者(うち75歳以上) (後期高齢者率)	192,913 14.5	208,340 16.3	216,758 17.7	235,865 20.3	249,429 22.8	250,213 24.3	243,566 25.4
世帯数	482,845	489,383	485,604	476,247	462,641	445,199	423,843
うち高齢単身 (高齢単身率)	43,479 9.0	53,398 10.9	61,727 12.7	66,238 13.9	69,954 15.1	72,666 16.3	75,346 17.8
うち高齢夫婦のみ (高齢夫婦率)	50,191 10.4	56,283 11.5	60,355 12.4	62,547 13.1	63,012 13.6	61,761 13.9	61,500 14.5
うち高齢単身+夫婦のみ	93,670 19.4	109,681 22.4	122,082 25.1	128,785 27.0	132,966 28.7	134,427 30.2	136,846 32.3

平成22年、平成27年：国勢調査

令和2年度以降：国立社会保障・人口問題研究所推計(H30.3推計)

は、それぞれの数値の最高値(ピーク)

【本県の概況】

- ・人口は今後も減少を続け、令和22年には100万人程度となる。
(全国も減少を続け約1億1,091万人)
- ・高齢者人口は令和7年をピークに減少に転じるが、高齢化率はその後も上昇。
(全国は高齢者人口は令和22年に約3,920万人とピークを迎え、高齢化率はその後も上昇)
- ・後期高齢者人口は令和17年をピークに減少に転じるが、後期高齢者率はその後も上昇。
(全国の後期高齢者人口は令和12年にピークを迎え、後期高齢者率はその後も上昇)
- ・世帯総数は今後も減少を続ける。
(全国は令和5年をピークに減少へ転じる)
- ・高齢単身世帯は、世帯数、高齢単身率とも増加、上昇を続ける。
(全国は数が増加し続ける)
- ・高齢夫婦のみ世帯は令和12年をピークに減少に転じるが、高齢夫婦率はその後も上昇。
(全国は数が令和6年まで増加、令和7年から減少に転じるが、その後再び増加に転じ、令和22年にピークを迎える)
- ・高齢単身及び高齢夫婦のみの世帯数の合計は、数、率とも増加、上昇を続ける。